



## APPENDIX A

# Cisco ASR 1000 シリーズ ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータの仕様、および付属するケーブル アセンブリとそれらケーブルのピン割り当てについて説明します。

この付録の内容は、次のとおりです。

- 「Cisco ASR 1006 ルータの仕様」(P.A-1)
- 「Cisco ASR 1004 ルータの仕様」(P.A-5)
- 「Cisco ASR 1002 ルータ、Cisco ASR 1002-F ルータ、および Cisco ASR 1002-X ルータの仕様」(P.A-8)
- 「Cisco ASR 1013 ルータの仕様」(P.A-14)
- 「Cisco ASR 1001 ルータの仕様」(P.A-17)

## Cisco ASR 1006 ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1006 ルータの仕様を示します。

表 A-1 に Cisco ASR 1006 ルータの物理仕様を示します。

表 A-1 Cisco ASR 1006 ルータの仕様

説明	仕様
ミッドプレーン	システムで Cisco ASR 1000 シリーズ RP1、Cisco ASR 1000 シリーズ ESP、Cisco ASR 1000 シリーズ SPA インターフェイス (SIP)、SPA および電源モジュールを接続
サイズ (高さ x 幅 x 奥行)	高さ = 10.5 インチ (25.4 cm) 幅 = 17.25 インチ (43.815 cm) 奥行 = 22.50 インチ (57.15 cm)
重量	<ul style="list-style-type: none"><li>フル装備シャーシ : 109.1 ポンド (49.5 kg)</li><li>シャーシのみ : 25 ポンド (11.33 kg)</li></ul> <p>(注) Cisco ASR1000-ESP40 の代わりに Cisco ASR1000-ESP100 を使用する場合は、ルータの合計重量に 2.1 ポンドを加算します。</p>
公称動作温度	<ul style="list-style-type: none"><li>41 ~ 104 °F</li><li>5 ~ 40 °C</li></ul>

表 A-1 Cisco ASR 1006 ルータの仕様（続き）

説明	仕様
公称動作湿度	10 ～ 85%
保管温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• -38 ～ 150 °F</li> <li>• -40 ～ 70 °C</li> </ul>
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 最大 DC : 1700W</li> <li>• 最大 AC : 1600W</li> <li>• 最大（出力）: 1275W</li> </ul>

## Cisco ASR 1006 ルータのメモリおよびストレージのオプション

表 A-2 に、Cisco ASR 1006 ルータでサポートされているハードウェア メモリおよびストレージのオプションを示します。

表 A-2 Cisco ASR 1006 ルータのメモリおよびストレージのオプション

メモリのタイプ	デフォルト	システムでサポートする最大値
RP1	2 GB DRAM	4 GB DRAM
eUSB	1 GB（パーティション：2 × 32MB を NVRAM、残りをマス ストレージに割り当て）	コードストレージ用としてハードディスク ドライブ 40 GB、またはソリッドステート ドライブ 32 GB のサポート

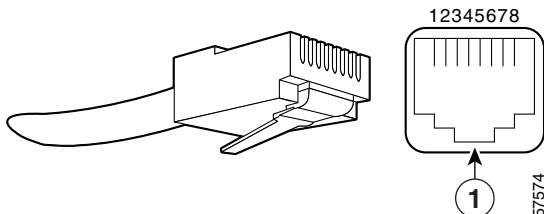
## Cisco ASR 1006 ルータのイーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て

Cisco ASR 1006 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab（ギガビットイーサネット）および IEEE 802.3u（ファストイーサネット）インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレート ケーブルおよびクロス ケーブルを使用できます。シスコではカテゴリ 5 UTP ケーブルを販売していません。市販のケーブルを使用してください。

図 A-1 に、RJ-45 ポートとコネクタを示します。

図 A-1 Cisco ASR 1006 ルータの RJ-45 ポートおよびコネクタ



1	RJ-45 コネクタ	—	—
---	------------	---	---

## Cisco ASR 1006 ルータのイーサネット MGMT ポートのピン割り当て

表 A-3 に、前面パネルにある管理イーサネット ポート用 RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-3 RJ-45 管理イーサネット ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	TX Data+	Out	送信データ
2	TX Data-	Out	送信データ
3	RX Data+	In	受信データ
4、5	NC	—	—
6	RX Data-	In	受信データ
7、8	NC	—	—

## Cisco ASR 1006 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

表 A-4 に、Cisco ASR 1006 ルータの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-4 Cisco ASR1000-RP1 の BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX Ring	入力	受信リング
2	RX	入力	受信 (T1/E1)
3、4	未接続	—	—
5	TX Ring	未使用	—
6	TX	未使用	—
7、8	未接続	—	—

表 A-5 に、Cisco ASR1000-RP2 の前面パネルにある Building Integrated Timing Supply (BITS) および DOCSIS Timing Interface (DTI) の RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-5 Cisco ASR1000-RP2 の BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX Ring	入力/双方向 (DTI)	受信リング/双方向 DTI
2	RX TIP	入力/双方向 (DTI)	受信 TIP (T1/E1) 双方向 DTI
3、4	未接続	—	—
5	TX Ring	出力	送信リング/双方向 DTI
6	TX	出力	送信 TIP (T1/E1) 双方向 DTI
7、8	未接続	—	—

## Cisco ASR 1006 ルータのコンソール ポートの信号とピン割り当て

表 A-6 に、前面パネルのコンソール ポートおよび補助ポートのデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-6 Cisco ASR 1006 ルータのコンソール ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	Out	送信要求（ピン 8 に接続、CTS）
2	DTR	Out	データ端末動作可能（常にオン）
3	TXD	Out	送信データ
4	GND	—	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	In	受信データ
7	DSR	In	データ端末レディ
8	CTS	In	送信可（ピン 1 に接続、RTS）

## Cisco ASR 1006 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て

表 A-7 に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-7 Cisco ASR 1006 ルータの補助ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	Out	送信要求
2	DTR	Out	データ端末動作可能（常にオン）
3	TXD	Out	送信データ
4	RI	—	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	In	受信データ
7	DSR/DCD	In	データ セット レディ / データ キャリア 検知
8	CTS	In	送信可

## Cisco ASR 1006 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て

Cisco ASR 1006 ルータ（Cisco ASR 1004 および Cisco ASR 1013 ルータ）の電源モジュールのアラーム ポートは、電源モジュール前面パネルの DB-25 コネクタにあります。このアラーム ポートは、IOS 環境ソフトウェアで制御するリレー接点クロージャです。システムの環境モニタリング機能では、ルータに取り付けたコンポーネントの電圧と温度のモニタリングおよび電源モジュールのファン トレイの障害検知を扱うことができます。

Cisco ASR1000-RP1 の前面パネルにある LED が点灯するようなアラームが発生すると、両方の電源モジュールにある DB-25 アラーム ポートで該当するピン間の接点が閉じます。DB-25 コネクタでは、コモン ピン、通常は開いているピン、および通常は閉じているピンの 3 種類のピンでアラームを形成します。アラームの動作を規定する接続は、アラーム オフ（通常は閉じているピンにコモン ピンが接続され、通常は開いているピンが開放）およびアラーム オン（通常は開いているピンにコモン ピンが接続され、通常は閉じているピンが開放）です。

表 A-8 に、外部モニタリング機能からアクセスできるリレーのコモン接点、通常は開いている接点、および通常は閉じている接点を、DB-25 コネクタのピン番号で示します。

表 A-8 Cisco ASR 1006 ルータの DB-25 アラーム コネクタのピン割り当て

信号	説明	Common (CM)	通常は開いている接点 (NO)	通常は閉じている接点 (NC)	SPARE
CRTAA	クリティカル可聴アラーム	2	1	14	—
MAJAA	メジャー可聴アラーム	16	3	15	—
MINAA	マイナー可聴アラーム	5	4	17	—
CRTVA	クリティカル可視アラーム	19	6	18	—
MAJVA	メジャー可視アラーム	8	7	。	—
MINVA	マイナー可視アラーム	22	9	21	—
SPARE	SPARE：将来の使用のために確保されている未使用ピン	—	—	—	10、11、12、13、23、24、25

## Cisco ASR 1004 ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1004 ルータの仕様を示します。

表 A-9 に Cisco ASR 1004 ルータの物理仕様を示します。

表 A-9 Cisco ASR 1004 ルータの仕様

説明	仕様
ミッドプレーン	システムで Cisco ASR 1000 シリーズ RP1、ASR 1000 シリーズ ESP、Cisco ASR 1000 シリーズ SPA インターフェイス (SIP)、SPA および電源モジュールを接続
サイズ (高さ x 幅 x 奥行)	高さ = 7 インチ (17.8 cm) (EIA RS-310 に基づく 4RU ラックマウント) 幅 = 17.25 インチ (43.815 cm) (19 インチ ラックマウントまたは任意の 23 Telco ラックマウント) 奥行 = 22.50 インチ (57.15 cm) (カードハンドル、ケーブル管理ブラケット、および電源モジュール ハンドルを含む)
重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>フル装備シャーシ：50 ポンド (22.6796 kg)</li> <li>シャーシのみ：18 ポンド (8.16 kg)</li> </ul>
公称動作温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>41 ～ 104 °F</li> <li>5 ～ 40 °C</li> </ul>
公称動作湿度	10 ～ 85%
保管温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>-38 ～ 150 °F</li> <li>-40 ～ 70 °C</li> </ul>
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大 DC：1020W</li> <li>最大 AC：960W</li> <li>最大 (出力)：765W</li> </ul>

## Cisco ASR 1004 ルータのメモリおよびストレージのオプション

表 A-10 に、Cisco ASR 1004 ルータでサポートされているハードウェア メモリおよびストレージのオプションを示します。

表 A-10 Cisco ASR 1004 ルータのメモリおよびストレージのオプション

メモリのタイプ	デフォルト	システムでサポートする最大値
RP1	2 GB DRAM	4 GB DRAM
eUSB	1 GB (パーティション: 2 × 32MB を NVRAM、残りをマス ストレージに割り当て)	マス ストレージ: ハードディスク ドライブ 40 GB またはソリッドステート ドライブ 32 GB のサポート

## Cisco ASR 1004 ルータのイーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て

Cisco ASR 1004 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab (ギガビット イーサネット) および IEEE 802.3u (ファスト イーサネット) インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレート ケーブルおよびクロス ケーブルを使用できます。シスコではカテゴリ 5 UTP ケーブルを販売していません。市販のケーブルを使用してください。図 A-1 に RJ-45 ポートとコネクタを示します。

## Cisco ASR 1004 ルータの MGMT イーサネット ポートの信号とピン割り当て

表 A-11 に、前面パネルにある管理イーサネット ポート用 RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-11 Cisco ASR 1004 ルータの RJ-45 管理イーサネット ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	TX Data+	出力	送信データ
2	TX Data-	出力	送信データ
3	RX Data+	入力	受信データ
4、5	NC	—	—
6	RX Data-	入力	受信データ
7、8	NC	—	—

## Cisco ASR 1004 ルータのコンソール ポートの信号とピン割り当て

表 A-12 に、前面パネルのコンソール ポートおよび補助ポートのデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-12 Cisco ASR 1004 ルータのコンソール ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求（直接 CTS に接続）
2	DTR	出力	データ端末動作可能（常にオン）
3	TXD	出力	送信データ
4	GND	—	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR	入力	未使用
8	CTS	入力	送信可（RTS に接続）

## Cisco ASR 1004 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て

表 A-13 に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-13 Cisco ASR 1004 ルータの補助ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求
2	DTR	出力	データ端末動作可能（常にオン）
3	TXD	出力	送信データ
4	RI	—	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR/DCD	入力	データ セット レディ / データ キャリア 検知
8	CTS	入力	送信可

## Cisco ASR 1004 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

表 A-14 に、前面パネルの Building Integrated Timing Supply（BITS）RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-14 Cisco ASR 1004 ルータの BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX Ring	入力	受信リング
2	RX TIP	入力	受信 TIP（T1/E1）
3, 4	未接続	—	—
5	TX Ring	未使用	—

表 A-14 Cisco ASR 1004 ルータの BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て (続き)

ピン	信号	方向	説明
6	TX TIP	未使用	—
7、8	未接続	—	—

## Cisco ASR 1004 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て

表 A-15 に、外部モニタリング機能からアクセスできるリレーのコモン接点、通常は開いている接点、および通常は閉じている接点を、DB-25 コネクタのピン番号で示します。

DB-25 アラーム コネクタの詳細については、「[Cisco ASR 1006 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て](#)」(P.A-4) を参照してください。

表 A-15 Cisco ASR 1004 ルータの DB-25 アラーム コネクタのピン割り当て

信号	説明	Common (CM)	通常は開いている接点 (NO)	通常は閉じている接点 (NC)	SPARE
CRTAA	クリティカル可聴アラーム	2	1	14	—
MAJAA	メジャー可聴アラーム	16	3	15	—
MINAA	マイナー可聴アラーム	5	4	17	—
CRTVA	クリティカル可視アラーム	19	6	18	—
MAJVA	メジャー可視アラーム	8	7	。	—
MINVA	マイナー可視アラーム	22	9	21	—
SPARE	SPARE : 将来の使用のために確保されている未使用ピン	—	—	—	10、11、12、13、23、24、25

## Cisco ASR 1002 ルータ、Cisco ASR 1002-F ルータ、および Cisco ASR 1002-X ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1002 ルータ、Cisco ASR 1002-F ルータ、および Cisco ASR 1002-X ルータの仕様を示します。



(注)

特に記載のない限り、Cisco ASR 1002-F ルータの仕様は、Cisco ASR 1002-F でのスループットが 2.5G に制限されているために制約を受ける場合を除き、Cisco ASR 1002 ルータの仕様と同じです。同様に、Cisco ASR 1002-X ルータの仕様のほとんどは Cisco ASR 1002 ルータの仕様と同じです。仕様の相違点は、このセクションの該当する箇所付記されています。ここで説明する Cisco ASR 1002-X ルータの仕様の一部は、そのルータに固有のポートに対するものです。



表 A-16 に Cisco ASR 1002 ルータの物理仕様を示します。

表 A-16 Cisco ASR 1002 ルータの仕様

説明	仕様
ミッドプレーン	システムで Cisco 組み込み ASR1000-RP1、ASR 1000 ESP5 または ESP10、SPA、および電源モジュールを接続
サイズ（高さ x 幅 x 奥行）	高さ：3.5 インチ（8.9 cm） 幅：17.25 インチ（19 インチのラックマウントまたはオプションの 23 Telco アダプタブラケット） 奥行き：22.50 インチ（カードハンドル、ケーブル管理ブラケットおよび電源モジュールハンドルを含む）：600 mm の閉じたキャビネットにマウントする場合
重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>フル装備の Cisco ASR 1002 ルータまたは Cisco ASR 1002-F ルータの場合は 40 ポンド（18.143 kg）</li> <li>フル装備の Cisco ASR 1002-X ルータの場合は 43.35 ポンド（19.662 kg）</li> </ul>
公称動作温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>41 ～ 104 °F</li> <li>5 ～ 40 °C</li> </ul>
公称動作湿度	10 ～ 85%
保管温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>-38 ～ 150 °F</li> <li>-40 ～ 70 °C</li> </ul>
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大 DC：590 W</li> <li>最大 AC：560 W</li> <li>最大（出力）：470 W</li> </ul>

## Cisco ASR 1002 ルータの MGMT イーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て



(注)

特に指定のない限り、Cisco ASR 1002-X ルータの仕様は、このセクションに記載されている Cisco ASR 1002 ルータの仕様と同じです。

Cisco ASR 1002 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab（ギガビットイーサネット）および IEEE 802.3u（ファストイーサネット）インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレート ケーブルおよびクロス ケーブルを使用できます。シスコではカテゴリ 5 UTP ケーブルを販売していません。市販のケーブルを使用してください。

表 A-17 に、前面パネルにある管理イーサネット ポート用 RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

**表 A-17 Cisco ASR 1002 ルータの管理イーサネット 10/100/1000 RJ-45 ポートのピン割り当て**

ピン	信号	方向	説明
1	TX Data+	出力	送信データ
2	TX Data-	出力	送信データ
3	RX Data+	入力	受信データ
4、5	NC	—	—
6	RX Data-	入力	受信データ
7、8	NC	—	—

## Cisco ASR 1002 ルータのコンソール ポートの信号とピン割り当て



(注)

特に指定のない限り、Cisco ASR 1002-X ルータの仕様は、このセクションに記載されている Cisco ASR 1002 ルータの仕様と同じです。

表 A-18 に、前面パネルのコンソール ポートおよび補助ポートのデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

**表 A-18 Cisco ASR 1002 ルータのコンソール ポートのピン割り当て**

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求（CTS に接続）
2	DTR	出力	データ端末動作可能（常にオン）
3	TXD	出力	送信データ
4	GND	—	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	入力	受信データ

表 A-18 Cisco ASR 1002 ルータのコンソール ポートのピン割り当て (続き)

ピン	信号	方向	説明
7	DSR	入力	未使用
8	CTS	入力	送信可 (RTS に接続)

## Cisco ASR 1002 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て



(注)

特に指定のない限り、Cisco ASR 1002-X ルータの仕様は、このセクションに記載されている Cisco ASR 1002 ルータの仕様と同じです。

表 A-19 に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-19 Cisco ASR 1002 ルータの補助ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	RI	—	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR/DCD	入力	データ セット レディ / データ キャリア検知
8	CTS	入力	送信可

## Cisco ASR 1002 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

表 A-20 に、前面パネルの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-20 Cisco ASR 1002 ルータの BITS RJ-45 インターフェイスのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX Ring	入力	受信リング
2	RX TIP	入力	受信 TIP (T1/E1)
3, 4	未接続	—	未使用
5	TX Ring	—	未使用
6	TX TIP	—	未使用
7, 8	未接続	—	—

## Cisco ASR 1002-X ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

表 A-20 に、Cisco ASR 1002-X ルータの前面パネルの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-21 Cisco ASR 1002-X ルータの BITS RJ-45 インターフェイスのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX Ring	入力	受信リング
2	RX TIP	入力	受信 TIP (T1/E1)
3, 4	未接続	—	未使用
5	TX Ring	出力	送信リング
6	TX TIP	出力	送信 TIP (T1/E1)
7, 8	未接続	—	—

## Cisco ASR 1002-X ルータの BNC GPS ポート

表 A-22 に、Cisco ASR 1002-X の BNC GPS ポートについての説明を示します。

表 A-22 GPS ポートのピン割り当て

信号の属性	10 Mhz (入力および出力)	1PPS (入力および出力)
波形	入力：正弦波 出力：方形波	入力：パルス形状 出力：パルス形状
振幅	入力：> 1.7 ボルト p-p (+8 ~ +10 dBm) 出力：> 2.4 ボルト TTL 互換	入力：> 2.4 ボルト TTL 互換 出力：> 2.4 ボルト TTL 互換
インピーダンス	50 オーム	50 オーム
パルス幅	50 % のデューティ サイクル	26 マイクロ秒
立ち上がり時間	入力：AC 結合 出力：5 ナノ秒	40 ナノ秒

## Cisco ASR 1002-X ルータの時刻ポートのピン割り当て

表 A-23 に、Cisco ASR 1002-X の ToD/1PPS ポートのピン割り当ての概要を示します。

表 A-23 RJ45 の 1PPS/ToD ポートのピン割り当て

ピン	信号名	方向	説明
1	1PPS_P	出力または入力	1PPS RS422 信号
2	1PPS_N	出力または入力	1PPS RS422 信号
3	RESERVED	出力	このピンを使用しないでください。

表 A-23 RJ45 の 1PPS/ToD ポートのピン割り当て (続き)

ピン	信号名	方向	説明
4	GND		
5	GND		時刻の文字
6	RESERVED	入力	このピンを使用しないでください。
7	TOD_P	出力または入力	時刻の文字
8	TOD_N	出力または入力	時刻の文字

# Cisco ASR 1013 ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1013 ルータの仕様を示します。表 A-24 に Cisco ASR 1013 ルータの物理仕様を示します。

表 A-24 Cisco ASR 1013 ルータの仕様

説明	仕様
ミッドプレーン	システムで Cisco ASR1000-RP2、Cisco ASR 1000-ESP40 または Cisco ASR 1000-ESP100、Cisco ASR1000-SIP10、Cisco ASR1000-SIP40、および電源モジュールを接続
サイズ（高さ x 幅 x 奥行）	高さ：22.8 インチ（579.1 cm） 幅：17.2 インチ（437.4 cm） 奥行：22 インチ（558.8 cm）（ケーブル管理ブラケットおよび電源モジュール ハンドルを含む）
重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>184.0 ポンド（83.46 kg）（冗長 AC 電源モジュール、SPA およびルート プロセッサ および SIP ブランク カバー、2 つのエンベデッド サービス プロセッサ、2 つのルート プロセッサ、6 つの SIP を含み、SPA なし）</li> <li>（DC 電源モジュールを搭載）190.60 ポンド（86.45 kg）</li> <li>スーパースロットの推定重量を含む合計： <ul style="list-style-type: none"> <li>AC 電源モジュール：202 ポンド（91.62 kg）</li> <li>DC 電源モジュール：208.60 ポンド（94.61 kg）</li> </ul> </li> </ul> <p><b>(注)</b> Cisco ASR1000-ESP40 の代わりに Cisco ASR1000-ESP100 を使用する場合は、ルータの合計重量に 2.1 ポンドを加算します。</p>
公称動作温度	5 ～ 40 °C
公称動作湿度	10 ～ 85%
保管温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>-38 ～ 150 °F</li> <li>-40 ～ 70 °C</li> </ul>
消費電力（2x ゾーン）	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大入力（DC）：4,200 W</li> <li>最大入力（AC – 高圧線）：4,000 W</li> <li>最大出力（DC および AC – 高圧線）：3,390 W</li> </ul>
電力モジュールの消費電力当たり	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大入力（DC）：2,100 W</li> <li>最大入力（AC – 高圧線）：2,000 W 最大入力（AC – 低圧線）：1,760 W</li> <li>最大出力（DC および AC – 高圧線）：1,695 W</li> <li>最大出力（AC – 低圧線）：1,415 W</li> </ul>

## Cisco ASR 1013 ルータのメモリおよびストレージのオプション

表 A-25 に、Cisco ASR 1013 ルータでサポートされているハードウェア メモリおよびストレージのオプションを示します。

表 A-25 Cisco ASR 1013 ルータのメモリおよびストレージのオプション

メモリのタイプ	デフォルト	システムでサポートする最大値
R21 - DRAM	8 GB	8 GB
FECF - DRAM	ASR1000-ESP-5 では 1 GB ASR1000-ESP10 では 2 GB	2 GB
eUSB - 内部フラッシュ + NVRAM	Cisco ASR 1002 ルータの組み込み RP で 8 GB（パーティション：ブートフラッシュ用に 1 GB、マス ストレージ用に 7 GB）	8 GB - 現場でのアップグレード不可

## Cisco ASR 1013 ルータのイーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て

Cisco ASR 1013 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab（ギガビットイーサネット）および IEEE 802.3u（ファストイーサネット）インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレート ケーブルおよびクロス ケーブルを使用できます。シスコではカテゴリ 5 UTP ケーブルを販売していません。市販のケーブルを使用してください。

## Cisco ASR 1013 ルータの MGMT イーサネット ポートの信号とピン割り当て

表 A-26 に、前面パネルにある管理イーサネット ポート用 RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-26 Cisco ASR 1013 ルータの管理イーサネット 10/100/1000 RJ-45 ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	TX Data+	出力	送信データ
2	TX Data-	出力	送信データ
3	RX Data+	入力	受信データ
4、5	NC	—	—
6	RX Data-	入力	受信データ
7、8	NC	—	—

## Cisco ASR 1013 ルータのコンソール ポートの信号とピン割り当て

表 A-27 に、前面パネルのコンソール ポートおよび補助ポートのデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-27 Cisco ASR 1013 ルータのコンソール ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求 (CTS に接続)
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	GND	—	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR	入力	未使用
8	CTS	入力	送信可 (RTS に接続)

## Cisco ASR 1013 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て

表 A-28 に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-28 Cisco ASR 1013 ルータの補助ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	RI	—	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR/DCD	入力	データ セット レディ / データ キャリア 検知
8	CTS	入力	送信可

## Cisco ASR 1013 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

表 A-29 に、前面パネルの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 A-29 Cisco ASR 1013 ルータの BITS RJ-45 インターフェイスのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX Ring	入力	受信リング
2	RX TIP	入力	受信 TIP (T1/E1)
3, 4	未接続	—	—



表 A-29 Cisco ASR 1013 ルータの BITS RJ-45 インターフェイスのピン割り当て (続き)

ピン	信号	方向	説明
5	TX Ring	未使用	—
6	TX TIP	未使用	—
7、8	未接続	—	—

## Cisco ASR 1013 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て

表 A-30 に、外部モニタリング機能からアクセスできるリレーのコモン接点、通常は開いている接点、および通常は閉じている接点を、DB-25 コネクタのピン番号で示します。

DB-25 アラーム コネクタの詳細については、「[Cisco ASR 1006 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て](#)」(P.A-4) を参照してください。

表 A-30 Cisco ASR 1013 ルータの DB-25 アラーム コネクタのピン割り当て

信号	説明	Common (CM)	通常は開いている接点 (NO)	通常は閉じている接点 (NC)	SPARE
CRTAA	クリティカル可聴アラーム	2	1	14	—
MAJAA	メジャー可聴アラーム	16	3	15	—
MINAA	マイナー可聴アラーム	5	4	17	—
CRTVA	クリティカル可視アラーム	19	6	18	—
MAJVA	メジャー可視アラーム	8	7	。	—
MINVA	マイナー可視アラーム	22	9	21	—
SPARE	SPARE：将来の使用のために確保されている未使用ピン	—	—	—	10、11、12、13、23、24、25

## Cisco ASR 1001 ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1001 ルータの仕様を示します。表 A-31 に Cisco ASR 1001 ルータの物理仕様を示します。



(注)

Cisco ASR 1001 ルータのシャーシには、ルート プロセッサ、エンベデッドサービス プロセッサ、および SIP が搭載されています。

表 A-31 Cisco ASR 1001 ルータの仕様

説明	仕様
サイズ（高さ x 幅 x 奥行）	高さ：1.71 インチ（43.43 mm） 幅：17.3 インチ（439.42 mm） 奥行き：22.50 インチ（571.5 mm）（カード ハンドル、ケーブル管理ブラケット、および電源モジュール ハンドルを含む）
重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>23.30 ポンド（10.6 kg）（AC デュアル電源と内蔵ドータ カードを含む）</li> <li>22.70 ポンド（10.3 kg）（DC デュアル電源と内蔵ドータ カードを含む）</li> <li>フル搭載時 25 ポンド</li> </ul>
動作温度	公称 5 ～ 40 °C
公称動作湿度	10 ～ 90 %（結露しないこと）
保管温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>-38 ～ 150 °F</li> <li>-40 ～ 70 °C</li> </ul>
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大（DC）：500 W</li> <li>最大（AC）：471 W</li> <li>最大（出力）：400 W</li> </ul>

## Cisco ASR 1001 ルータのメモリおよびストレージのオプション

表 A-32 に、Cisco ASR 1001 ルータでサポートされているハードウェア メモリおよびストレージのオプションを示します。

表 A-32 Cisco ASR 1001 ルータのメモリおよびストレージのオプション

メモリのタイプ	デフォルト	システムでサポートする最大値
ESP	1 GB DRAM（デフォルト）	1 GB DRAM（最大）
ルート プロセッサ	<ul style="list-style-type: none"> <li>Cisco ASR 1001 ルート プロセッサは 4 GB DRAM を搭載（デフォルト）</li> <li>Cisco ASR 1001 は、8 GB の組み込み USB メモリ（EUSB）をサポート（パーティションで分割：不揮発性 RAM [NVRAM] に 2 × 32 MB、残りはマス ストレージ用）</li> </ul>	16 GB DRAM（最大）
外部の USB フラッシュ メモリ	1 GB USB フラッシュ メモリをサポート	—